

全

県

版

入場者1万人突破

世界大恐竜展

高松の園児に記念品

町)で開催中の「よみがえる地球の覇者!世界大恐竜展」は19日、開幕から1週間で入場者が1万人を突破した。

1万人目は母親と訪れた高松市の幼稚園児、松本創一朗ちゃん(5)。同ミュージアムの近藤雅明館長から記念品のティラノサウルスのフィギュアなどを贈られた創一朗ちゃん「恐竜はちよっと怖いけど、口や歯がかっこよくて大好き」と笑顔を見せた。

同展は地上最大、最

強の生物として君臨した恐竜の出現から絶滅までの歩みを骨格標本、復元模型など約90点で紹介。史上最大級の植物食恐竜ディプロドクスの全身骨格、ティラノサウルスの子ども「シェーン」(愛称)の生体ロボットなど迫力ある展示を子どもたちが楽しんでる。

同ミュージアム、RSK山陽放送、山陽新聞社主催、こくみん共済coop岡山特別協賛。9月1日まで。7月22、29日、8月5、19日休館。

(多田和代)



岡山シティミュージアム(岡山市北区駅元

1万人目の入場者となり、近藤館長から記念品を受け取る松本創一朗ちゃん(右)